

年度スローガン

～ 元気にあいさつ明るい新発田 ～

広報はばたき

第50号

新発田青少年健全育成市民会議

健全育成市民会議

後援 / 新発田市教育委員会

青少年健全育成講演会



出会いが生き方を変えた
夢の見つけ方、人生の決め方

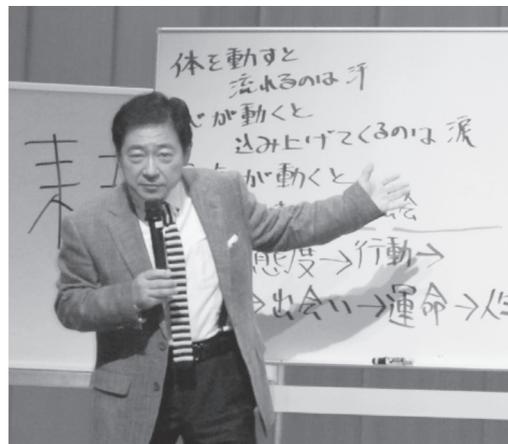
講師

TeNYテレビ新潟

堀敏彦さん

令和2年1月11日(土)、生涯学習センターで開催した、毎年恒例の講演会。今年もTeNYアナウンサー堀敏彦さんをお迎えし、新春にふさわしく、笑いでいっぱい楽しいひと時になりました。

「運は、正面からこない。後ろからくる！
運がきているのに気づくかどうか。」



運が良い人、悪い人。実は、みんな良い運と不運を半々に持っています。ただ、運は正面からこない。後ろからくる。だから、今運がきていることに気付くかどうか。気付いた人は、うまく運をつかんでいるのです。

では、どうやって気付くか。それは、やっぱり一生懸命生きているかどうか。萩本欽一さんから教わったことは、ぼーっと生きないということですね。

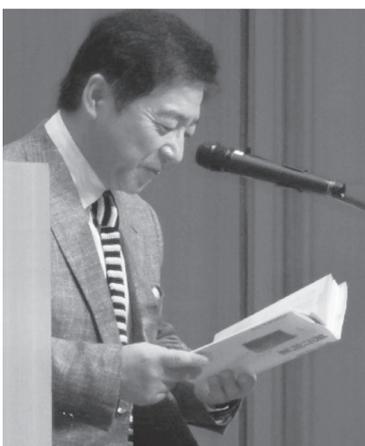
それから、辛いというのは、運の予兆であるということ。人間、生きていくと辛いこともあります。しかし、それは、良い運がきている予兆だからこそ、そこであきらめちゃダメなんです。

お子さんにも聞かせていたいただきたいのが、「きゃ」をやめて「ぞ」で生きる、ということ。

朝起きると、「あー起きなきゃ」「あー学校行かなきゃ」「あー○○しなきゃ」といつて、一日が「きゃ」で始まって「きゃ」で終わることないですか。でも、「きゃ」を「ぞ」に変えるだけで違ってきます。「起きるぞ」「学校行くぞ」。これだけで随分気持ちが変わりますよ。

そして、これができたらさらにもう一つ上があります。次は、「わ」に変えるのです。「起きるわ」「学校行くわ」。「わ」だと顔が「わっ」ってなりますよね。何か明るい感じが出てきます。周りの方から何だ？と思われることがあります。きつと楽しい人生が過ごせると思います。

「きゃ」を「ぞ」。「ぞ」を「わ」。これができたら楽しい人生を過ごせるはず。」



参加者の声

幼少期からテレビで見っていた堀さん。講演を聞かせていただき、とても勉強になりました。

感銘を受けたのは、「心が変われば態度が変わる。態度が変われば行動が変わる。行動が変われば人格が変わる。人格が変われば出会いが変わる。出会いが変われば運命が変わる。運命が変われば人生が変わる。」という言葉です。

我々青年会議所も、少しでも子供たちの心に夢や希望を与えられる団体を目指して頑張っていきたいと思っています。

(一般社団法人) 新発田青年会議所

桑野 孝章 様

いい人に巡り会うのは、自分磨きが大事。これは、堀さんの講演の一部です。

まず自分自身の心・態度・行動を少しずつ変え、一生懸命生きていくことを続けていくことが素敵な人との出会いのきっかけになるそうです。「何かやらなきゃ」でなく、「やるぞ。やるわ」の意識で日々過ごすことから始めたいです。

私は、人生の折り返し地点を過ぎましたが、人との出会いの素晴らしさをたくさん体験できる人生を味わいたいと思います。

加治川地区青少年育成協議会

増子 良子 様



青少年健全育成「一斉パトロール」出発式を開催しました

令和元年11月3日(祝)
ヨリネスしばた札の辻広場

啓発場所 (7か所)

(イオン新発田店・コモタウン・パテオ西新発田・フレスポ新発田・ウオロク緑店・ウオロク東新町店・カルチャーセンター)

11月の全国「子ども・若者育成支援強調月間」に合わせ、今年度も小・中学校PTA、各地区青少年育成協議会、関係機関等のみなさん239人にご協力いただき、「ヨリネスしばた」での出発式後、市内7か所にて青少年健全育成活動についてご理解とご協力をお願いしました。呼び掛けに際して、市内各地区育成協議会等からの標語を掲載したクリアファイルを配布しました。

たくさんのご協力ありがとうございました。

(表)



各育成協議会の標語を紹介します

- | | |
|--|---|
| ゆめはげない 今日の努力はあすへの一歩
外野小学校区青少年育成協議会 | 市民の力 みんなで協力 安全社会
川東地区自治連合会教育環境支援部 |
| おはようど みんな笑顔でハイタッチ
御免町小・一中地区青少年健全育成協議会 | 心のきずな みんなでまもる 大切な
七東中学校区すこやか育成会 |
| おはよう!! 元気な声で また明日
藤橋小学校区青少年健全育成協議会 | 挨拶は元氣よく言おう 返事ははっきりと言おう
お礼は心から言おう みんな笑顔になるね
さわやかたぐみっ子育成会 |
| だいじょうぶ ぼくたちみんながついている
二葉地区青少年育成協議会 | 若い芽に そぞげ きびしさ あたかき
豊浦地区青少年健全育成協議会 |
| みんなのこと えがおにすること わたしのゆめ
住吉小学校区青少年育成協議会 | ありがとう 素直な心 思いやり
紫雲寺地区青少年健全育成協議会 |
| その一声 勇気を出して言ってみよう
東豊地区青少年育成協議会 | あいさつで 笑顔になろう 桜っ子
加治川地区青少年健全育成協議会 |
| 挨拶は 友達つくる 魔法です
東中学校区すこやかな子どもを育てる会 | 「ありがとう」と 笑顔で言える 毎日に
本丸中学校区明るい子どもを育てる会 |
| | 育てよう 優しい笑顔と 輝く瞳
藤橋中学校区すこやかな子どもを育てる会 |

(裏)

はぐくみ環境懇談会

令和元年11月14日(木)

「しつけと虐待の

さかいめについて」

新発田児童相談所

所長 伊藤 信行 様



今年4月1日から法律が改正され、親による子どもへの体罰は禁止されます。しつけを理由とする親の体罰(虐待)により、子どもの命が奪われる事件が相次いだためです。

体罰は、子どもの問題行動をすぐ止めさせられるため、しつけには効果的な方法だと考える方もおられると思いますが、子どもは痛みや恐怖で固まってしまうため、「なぜ悪かったのか」「どうすれば良かったのか」を理解できず、再び同じ行動を繰り返してしまいます。それに対して親は、さらに強い体罰を繰り返して、しだいにエ

スカレートして「虐待」となっていくきます。同様に、子どもを感情的に怒鳴りつけることも「心理的虐待」にエスカレートしがちです。子どもの権利の一つとして、親や周りの大人から「叱られる権利」正しく教え導かれる権利があります。子どもが間違ったことをした時、痛みや恐怖の力づくで抑えつけて言うことを聞かせるのではなく、子どもが理解するまで手間暇を惜しまず教え諭すことが、今私たち大人に求められています。

質疑

Q 虐待の通告があつて訪問したけれど、親から拒否され、子どもに会わせてもらえないこともあると聞きました。児相はどこまで家庭に踏み込めるのですか。

A 子どもの安全を確認することが児相の職務であり、親から拒否されても警察の力も借りて子どもの安全を確認し、必要と判断したらその場で保護することもあります。ですが、子どもを親から引き離すだけで問題が解決するわけではありません。親が子育てに悩んだり苦しんだりしていることも理解し、時間をかけて親子の関係を調整してい

くことも子どもの福祉にとつては欠かせないことなのです。子どもを救うだけではなく親も救うことが、地域での虐待の予防や解決につながっていきます。



【参加団体】新発田警察署、市少年補導委員会、市民生委員児童委員連合会、新発田阿賀北地区保護司会、新発田地区少年補導員連絡会、市防犯組合、市小中学校長会、市小中学校 PTA 連合会、新発田青少年健全育成市民会議

虐待かどうか、通告するかどうかで迷ったら、まずは電話で相談(情報提供)をしましょう。

- ・新発田児童相談所
TEL 26-9131
- ・新発田市こども課
TEL 26-3257(直)

薬物乱用は「ダメ。ゼッタイ。」

子どもたちを薬物乱用の魔の手から守るのは親の責任です



STOP

子どもの言動に変化がありませんか？

- 帰宅が遅くなることが多くなった。
- 理由の分からないお金を欲しがらなくなった。
- 食事を家族と一緒に食べなくなった。
- 目を合わせて会話をしなくなった。

(厚生労働省チラシ抜粋)

薬物乱用とは、ルールや法律から外れた目的や方法で使用することをいいます。覚醒剤や麻薬などは1回使用しただけでも乱用にあたります。

【県内少年の薬物犯罪(新潟県警)】

	H29	H30	R1
・覚醒剤取締法	1	0	0
・大麻取締法	0	5	10



市民会議の構成員のうち各地域や各専門分野で健全育成活動を実践する組織について、毎月、シリーズで紹介します。それぞれの最新情報（アップデート）にぜひ注目をお願いします。

外ヶ輪小学校区青少年育成連絡会

会長 出戸 良和

私たちは、「共に生きて共に育てる」「地域と家庭と学校と」を目標に掲げ、校区内6ブロック（本町・中央町・緑町・大手町・城北町・新富町）に分かれて、活動を行っています。

4月には、青少年健全育成標語「頑張ること、我慢すること」をテーマに、5年生を対象に募集し、表彰を行いました。募集した標語をクリアファイルにし、全校生徒、各ブロックに配布しました。10月には、学校やPTAなどと連携して、下校時間に合わせて10月28日から11月8日

までの平日9日間、下校時パトロールを行いました。

各6ブロックとも、それぞれに見合った形で町内会・PTA等の地域全体に呼びかけを行い、「青少年の育成活動を通して、明るく住みよい地域づくり」に向かって活動を行っています。

これから「今、地域で出来ること」をテーマにPTA・地域・学校の方々と協力しながら前向きに活動していきたいと思えます。



七葉中学校区すこやか育成会

会長 佐藤 謙介

毎年、中一ギャップ解消と人間関係づくり等の社会性の育成を目指し、「七葉中学校区すこやか育成会交流会」を開催しています。今年度は、七葉小学校18名と菅谷小学校12名の6年生が、七葉中学校1年生と仲間づくりの活動を行いました。

講師は、新潟大学教職大学院教授・吉澤克彦様をお迎えし、構成的グループエンカウターの手法により、心と心の交流を行いました。

子どもたちは、自分について心を開いて話すことで、お互いに歩み寄ることができました。

た。「ともだち」としての第一歩が踏み出せるきっかけづくりになり、笑顔あふれる交流会となりました。

その他の活動としては、
・すこやか育成会総会の開催（年2回）
・あいさつ運動（小中合同のあいさつ運動）を行っています。



ひとりで悩まずまず相談

24時間受付

SOS

新潟県こころの相談ダイヤル 0570-783-025
新潟いのちの電話（新発田） 0254-20-4343
24時間子どもSOSダイヤル 0120-0-78310
新潟県いじめ相談メール ijime@mail soudan.org
新潟県いじめ相談電話 0254-26-7509

あとがき

一段と暖かくなり、日増しに春めいてまいりました。あとがきを執筆する順番がめぐってききました。早いもので中学校の卒業式も終わりました。それぞれの道を進まれる方、進級される在校生。皆さん、おめでとうございませう。

私は、新年度もセーフティボランティアを続け、子どもたちが交通事故などに十分気を付けて、元氣よく、マナーを守って通学できるよう声かけや見守りなどを行っています。

市民会議もまた「元氣にあいさつ明るいまいり」をスローガンに、子どもたちの大きな夢を後押しできるようにともに歩みを進めてまいります。市民の皆様のご協力をお願い申し上げます。
(編集委員 猿子洋司)

発行 新発田青少年健全育成市民会議
事務局 新発田市青少年健全育成センター
住所 新発田市緑町二丁目六番三十六号
電話 (〇二五四) 二六一〇八九七

編集委員

猿子洋司 水野善栄
遠山明美 浅倉真実
細野明夫

